

石川連協たより

発行責任者 尾田 隆
編集責任者 串田信行

「第6回交流と学習の集い」は延期 秋に山中温泉に宿泊、周辺散策を検討

石川連協退職者の会(尾田会長)は、本年4月19日(土)に開催を予定しておりました「第6回交流と学習の集い」を、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、会員の皆さまの健康と安全を考慮し、今秋に開催を延期といたしました。当初は、山中温泉に泊まり「竹田のしだれ桜」(福井県丸岡町)を鑑賞する企画でしたが、秋に延期とす



昨年の「第5回交流と学習の集い」の様

画でしたが、秋に延期とすることから、山中温泉周辺の紅葉の名所などを散策する企画を検討することいたします。

具体的な日時・学習課題・散策コースなどは今後、石川連協退職者の会幹事会において協議・決定し、次号の『石川連協たより』に掲載案内いたします。

学習内容や散策コースなどについては、皆様のご要望も聞いていくこととします。「こんなことを知りたい、あそこへ行ってみたい」とのご希望があれば、

支部・連協役員までご連絡下さい。



核兵器廃絶1000万署名 8200筆を集約・送付

昨年9月から取り組んできた「核兵器廃絶1000万署名」活動は、会員とご家族に協力いただき、石川連協は合計8200筆を集約し、2月26日に日本退職者連合

に送付しました。

核兵器廃絶と世界の恒久平和の実現に向け、署名用紙は、国際連合事務総長と日本国の内閣総理大臣に提出されます。



石川中央支部

元気の出る

「新春の集い」を開催

石川中央支部（尾田隆会長）は2月2日、午後4時からANAホリデイ・イン金沢スカイにおいて、30名が集まり「新春の集い」を開催しました。

はじめに尾田会長から「昨年は統一地方選・参議



院選挙にと、ご協力大変ありがとうございました。今年には会員が集い、支え合う活動づくりを目指し、会員拡大に積極的に取り組んでいくこととします」との挨拶がありました。

来賓として打出喜代文

会議員、田中美絵子金沢市会議員、竹内竜也津幡町会議員が参加し、選挙戦における支援の感謝、また議会における活動報告などの挨拶がありました。

石川連協退職者の会から 申田事務局 長、現役支部 から杉本支部

長（石川中央支部）、岩脇書記長（北加賀支部）が参加し、現退一体の活動を前

南加賀支部

和気あいあいの「新春の集い」を開催

南加賀支部（正田進会長）は1月29日、午前10時30分から川北温泉ふれあいの湯において会員25名が集まり恒例の「新春の集い」を開催しました。

はじめに正田会長から

「昨年はJP労組から二人目の参議院議員が誕生しました。皆さんのご協力に感謝いたします。今年も支部は、春に竹林伐採ボランティアの筈掘りなど、皆さんが楽しめる活動を行っていきます。今後もお誘い合せの上、ご参加ください」との挨拶がありました。

進させていくことの挨拶がありました。その後は、各テーブルで飲み食いながらの歓談、ビンゴゲームでの景品授与の歓声、カラオケでの熱唱で参加者は大いに盛り上がりました。

参加した会員の間では、「昨年休止したクラウンドゴルフ活動を再開しよう。また、みんなが楽しめるしく活動を企画・開催していく」との会話が弾み、元気の出る新春の集いとなりました。

申田事務局長（石川連協退職者の会）の挨拶では、「医療・介護制度として「年金受給者の確定申告」などの参考資料が配布され、高齢者に係る制度内容について話し合う場ともなりました。

その後、「福笑い大会」を行ない、出来上がった「おかめ」「ひよっこ」をみんなで評価し合い、優秀作成者に賞品を授与する遊びで楽しみました。昼食は例年通り、弁当プラスうどん・そばセットでした。食事後は、ずっと歓



談する人、温泉につかる人といつも通り様々でした。参加者にとって、和気あいあいと心身を癒せた楽しい一日であったと思います。